



# 陽光

令和7年3月17日 第25号 文責 梶原 圭一



## ◆6年生へ感謝の気持ちを込めて◆

3月7日(金)に、1年間学校の最高学年として、全校児童のために頑張ってくれた6年生に感謝の気持ちを伝え、楽しい時間を過ごす「6年生を送る会」を行いました。どの学年も、6年生の心に残る時間にするために、準備や練習を進めてきました。6年生との思い出を考えたクイズや歌、ダンスなどが披露され、とても和やかな時間となりました。特に5年生は、6年生の頑張りを引き継いでいこうと、意欲的に進行に取り組む姿が見られました。1年生から5年生までの気持ちが通じ、6年生にとって思い出に残る集会になったようです。6年生へ感謝の気持ちを伝える集会でしたが、6年生が主体的に集会を盛り上げてくれたところに、心の優しさを感じました。

その後、「さんさん公園」まで送別遠足を行いました。天候にも恵まれ、800人近くの子どもたちが安全に歩くことができました。6年生と1年生が一緒に歩く姿は、何とも微笑ましく感じました。不安いっぱい入学してきた1年生に対して、そばで寄り添い、優しく話しかけてくれていた6年生です。頼りにしていた6年生が卒業することを、寂しく思っている子も多かったことでしょう。

「さんさん公園」では、学年に分かれてお弁当を食べていました。「校長先生、見てください。」と、何人もの子がお弁当の中身をうれしそうに見せてくれました。また、広い公園で元気に走り回る子どもたちの姿がありました。先生方と一緒に鬼ごっこをしたり大なわで遊んだりしながら、それぞれが楽しんでいる様子が見られました。

6年生にとっても、また下学年の子どもたちにとっても、思い出に残る1日となりました。この思い出を糧に、次のステージでも光輝いてくれることを期待しています。



## ◆地域とともにある学校を目指して◆

この1年間、たくさんの地域の方々にご協力いただきながら、安心して安全な教育活動を進めることができました。子どもたちの登下校の見守り、毛筆指導、家庭科の学習支援(ミシンや調理実習)、総合的な学習の講師(トウモロコシ収穫体験、平和講話、バケツ稲指導、町の施設についての講話など)など、50人程の方々にご支援いただきました。学校ボランティアの方の協力が必要な時は、地域学校協働活動推進員の内田様に連絡や調整をしていただき、本当にお世話になりました。

3月14日(金)に、学校ボランティアとしてご協力いただいた方々を学校にお招きし、感謝の会を行いました。それぞれの活動の様子を紹介しながら、学校ボランティアに対する思いを聞かせていただきました。子どもたちの登下校を見守っていただいている方の中には、10年以上続けられている方もいて、本当に頭が下がる思いでした。

子どもたちから、感謝の気持ちを込めて作ったプレゼントを贈りました。涙を流して喜ばれている方もいて、とても心温まる感謝の会となりました。改めて、本校の子どもたちは、地域の方々に見守られながら育っていることを実感しましたし、地域の方々とつながりを大切にしたい教育活動を進めていきたいと思ひます。



**【お知らせ】** 次年度より本校の日課を変更し、始業が午前8時15分からになり、下校時刻も10分ほど早くなります。登校班の集合時間は、本年度と変わりません。下校時刻については、本年度同様ホームページでお知らせします。